

高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜確認 (国内39~45例目)

例目	所在地	飼養状況	通報等	疑似患畜確定日
39	鹿児島県南九州市	約3.5万羽(採卵鶏)	家さんの異状	12/18
40	福岡県糸島市	約5.4万羽(採卵鶏)	死亡羽数増加	12/19
41	鹿児島県阿久根市	約7万羽(採卵鶏)	家さんの異状	12/19
42	広島県世羅町	約18.7万羽(採卵鶏)	死亡羽数増加	12/19
43	岡山県美咲町	約2.3万羽 (あひる(あいがも))	死亡羽数増加	12/20
44	宮崎県日向市	約5万羽(肉用鶏)	死亡羽数増加	12/21
	宮崎県日向市	疫学関連農場 (1農場、約10万羽)		
45	鹿児島県阿久根市	約3.7万羽(肉用鶏)	死亡羽数増加	12/21

館山市の飼養鳥における高病原性鳥インフルエンザ確定検査 (遺伝子検査)の結果について

令和4年12月17日に鳥インフルエンザの簡易検査陽性となった、館山市の施設で飼養されていたコブハクチョウについて、国立環境研究所で確定検査を実施したところ、高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5亜型)が検出されました。

【施設の概要】施設名:アロハガーデンたてやま(館山市藤原1497)
 飼養状況:コブハクチョウ13羽、その他100羽

引き続き、飼養衛生管理の確認と徹底をお願いします!

- ①衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒
- ②衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置・使用
- ③衛生管理区域に立ち入る車両の消毒
- ④家きん舎に立ち入る者の手指消毒
- ⑤家きん舎ごとの専用の靴の設置・使用
- ⑥野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕
- ⑦ねずみ及び害虫の駆除